グリニッチ福音キリスト教会



2009年7月26日

调報 955 付録

# 【先週のメッセージより】ヨシュア7章~ アカンあかん ~

## ● アイの攻略に際し、イスラエルが犯した罪

エリコでの勝利に気をよくしたイスラエル人たちは、アイの攻略はわけのないことと侮った。イスラエルは、1)エリコの勝利が主によって与えられた事を忘れ、2)神の祝福を自動的なものだと思い、3)へりくだって祈って備えなかった。その結果、イスラエル人自身の中に隠れていたアカンの罪を見逃し、アイでの手痛い敗北を喫した。

●絶体絶命になってから祈るのではなく、祈ることから始める習慣を神は御自身の御業を遂行するのに、聖い器としての私たちを求めておられる。日々、告白されていない罪、隠れた罪を明るみに出し、罪の赦しを頂いた上で「後ろめたさのない良心」で一日を始めるようにしたい。そうするなら絶体絶命状態での祈りをするようにはならない。

# ●アカンの罪:聖絶のものに手を出し、むさぼった

アカンはエリコの品々を欲しくなり、むさぼりの罪を犯した。それらの物は「聖絶」つまり神が処分を決定しているもので手を出してはいけないものであった。アカンはさらに見つからないで済むと思った。彼は神を恐れず、神の命令に逆らい、神をあなどった。私たちも神を本気に恐れているなら、罪を離れることができるが、神を恐れないなら、人さえごまかせればいいと考え、結果的に自分を欺いてしまう。

## ●クリスチャンも聖絶のものとかかわりを絶つ

「聖絶のもの」とは滅ぼされるべきもの、のろわれたものである。イエスを信じ、神の家族に迎えられたクリスチャンにとり、もはや関わりを絶つべきもの、つまり聖絶すべきものが出てくる。それらは罪と明確に関わりのあるものであり、十戒、山上の説教の教えの光に照らすならば明らかになる。聖霊は私たちが聞く耳さえ持つなら、離れるべきものが何か、捨てるべきものが何かを必ず教えてくださる。

## ●隠れた罪は無実の人々を巻き込む

アカンの罪により1)神の御名が汚され、2)仲間36人が命を落とし3)親と親類に恥をもたらされ、4)妻子が死に至り、5)自分に滅びがもたらされた。隠れた罪が明らかになった時の影響は大きい。

## ●罪に関する聖書の原則/罪は必ず明るみに出される

罪を自ら明るみに出せば神はそれを十字架で覆ってくださるが、罪を 自分で覆い隠そうとすると必ず明るみに出され、裁かれる。■



# 【今週の英語】Adrian Rogers "Adrianisms"より

Sin will take you farther than you want to go, keep you longer than you want to stay, and cost you more than you want to pay. 罪は自分が思っているより遠くまで進ませ、思っているよりも長く留まらせ、支払いたいと思っている以上に多く支払わせることになる。

## 【今週の暗唱聖句】ピリピ4:13

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。

# ★クリスチャンは強くなることが求められている!!

私たちは確かに「罪の奴隷」である状態、「肉の弱さ」をもった状態から救われたが、神は私たちがそこに留まり、永遠の滅びを刈り取らないために、救って下さったのであり、義の奴隷として生きること、強い者となることを求めておられる。

## ★クリスチャンに求められている強さとは

・・・・まず罪(自己中心から派生するあらゆる罪)に対して勝利する強さを持つようにと、神は私たちを訓練される。人を恐れるのではなく、神を恐れて生きる視点も強化してくださる。さらにどんな状況の中にあっても神への「愛」と「従順」に基づいて行動できるようになるよう、神は私たちを訓練してくださりたいのである。最終的には「サタンを踏みつける」働きを私たちにさせたいと願っておられる。(ローマ16:20)

## ★クリスチャンはどのようにして強くされるのか(聖霊との歩み)

・・・神は私たちの強化のために家庭教師、トレーナー、コーチである聖霊を 遣わしてくださる。聖霊との歩みの中でクリスチャンは罪に勝利する方法を 学び、人格の整え(愛喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制) をいただくのである。サタンに立ち向かう為に、聖霊が与えてくださる武具 (真理の帯、正義の胸当て、平和の備えの靴、救いの兜、信仰の大盾、御言 葉の剣)を身に付ける方法を教えられる。これらは具体的には「御言葉と祈 り」における訓練である。

## ★クリスチャンはどのようにして強くされるのか(逆境と試練)

神は私たちを訓練するために、私たちが逆境に陥ったり、試練に遭う事を許される。難しい人々や敵のただ中におかれ、経済的、肉体的に厳しい状況にも遭う事も許される。そのような状況の中でも圧倒的な恵みの中に置かれているという事実と、祈りによって強められることの経験、赦しに生きる恵みを体験させられる。自分の罪、他人の罪、サタンと格闘する中で、クリスチャンは強くさせられていくのである。■